

平成29年度 第1回学校協議会議事録概要

日時 平成29年6月7日(水) 15:30~17:20

場所 大阪府立堺工科高等学校 図書室

1.開会のあいさつ(校長)

2.自己紹介

- ・委員の自己紹介
- ・学校側事務局担当者の紹介

3.校長より

- ・平成29年度 学校経営計画について

4.事務局より

- ・基礎学力向上の取組報告 〈別紙資料により説明〉
- ・生活指導部 〈別紙資料により説明〉

5.協議 (学：学校、委：委員)

学：学校経営計画について説明

本日は、中期目標の中心となる「人間力の育成」「工業教育の充実」「教員の資質向上」「地域との連携」について各委員からの意見を頂きたい。

委：地域との連携において、これまではグラウンド使用程度の関係しかなく残念であったが計画の中に位置づけていただいたことで地域のイベントなどの参加をお願いするなど連携を深めて行きたい。

学：登下校中の生徒へのマナーや自転車の安全運転などの生活指導について地域と連携して行きたい。

学：地場産業との連携については、以前より行っているため、今後も維持して行きたい。

学：人間力の育成ということで、基礎学力の向上を目指して「朝学」を行ってきており、その結果、今年度の学力診断テストのスコアが上がってきている。

委：広報活動の成果もあり入学希望者が定員を超えることが出来たとのことだが、入学してきた生徒に変化があったか。また、広報活動により工科高校の魅力を伝えることが出来ているか。

学：入学後の学力診断テストでは、前年度より向上しているが、授業を行っている限りでは実感として変化があったとは思わない。

学：本校のホームページのアクセス数は10万件以上あり府内公立高校内では多い方である。アクセスしている状況を見ると、堺工メール配信を登録した保護者や生徒へHPの記事の更新につて発信した後にアクセス数が増える傾向があるため、本校の関係者の閲覧が多いかもしれない。

学：入学した生徒へ、「なぜ本校を選んだか」というアンケート結果では、「就職に有利だから自分で決めた」という回答が一番多かったことから、入学希望者は、ホームページを見て堺工科のことを調べて自分の意思で決定していることもわかってきた。

学：中学校では、若い先生がことが多くなり、そうした先生は工科高校を知るために各種説明会に参加している。一方で保護者は就職率がよいことなど工科高校の状況をよく知っている人も多くいる。

委：工業教育の充実ということで活性化や各種コンテストの参加などを進めて行くようですが、部活動の指導や広報活動など教員の業務負担が多くなるのではないか。

学：業務の分担が必要と感じている。生徒の様子が変わることで、これまでの業務の内容が変化しているため、業務の見直しをすることで負担を減らして行きたい。

委：定期考査後の「振り返りシート」が新しく追加されているが、これはどのようなものか。

学：定期考査をやるだけで、振り返ることを行っていないかった。生徒自身のPDCAサイクルを行えるようにするために実施を検討して行く。

6.閉会の挨拶(校長)

7.次回の予定

平成29年11月29日(水) 予定